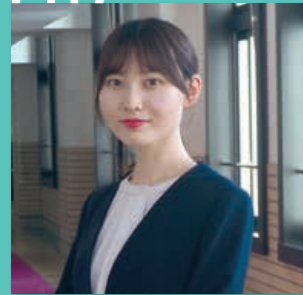


キャリアステップ

国税庁の最大の資産は人材です。そのため、職員を大切にし、職員一人一人に応じ、自らを磨き上げ、成長する機会を用意しています。

総合職職員は、若いうちから責任ある仕事を任せられ、自分が練り上げた施策が実現していく様子を見ることになります。ときに自分の考えが、56,000人という巨大な組織を動かし、日本の税務行政をよりよいものへ進化させることができた際には、大きなやりがいとそのスケールの大きさに身震いすることでしょう。しかし、そこには、大変な努力と苦勞があります。そうした、負荷と困難を乗り越え、掴み取ることができた感動こそが、自分を一人前の行政官として成長させてくれるバネとなるのです。

P.17



国税庁係員

P.17



税務署・国税局
調査官



P.19



国税庁係長



P.21



課長補佐



P.23



国税局部長



P.25



国際調査
管理官

P.27



室長

1年目/係員

国税庁職員として基本的な知識・能力を習得する。

2・3年目/国税調査官

税務行政の最前線である税務署・国税局において、調査・徴収等の現場を経験する。

4～6年目/係長・留学

係のマネジメントを行う。また、留学を経験し、語学・税法等の高度な知識を習得する。

7年目~/課長補佐

行政の最前線に立ち、税務行政の企画・立案に主体的に携わる。